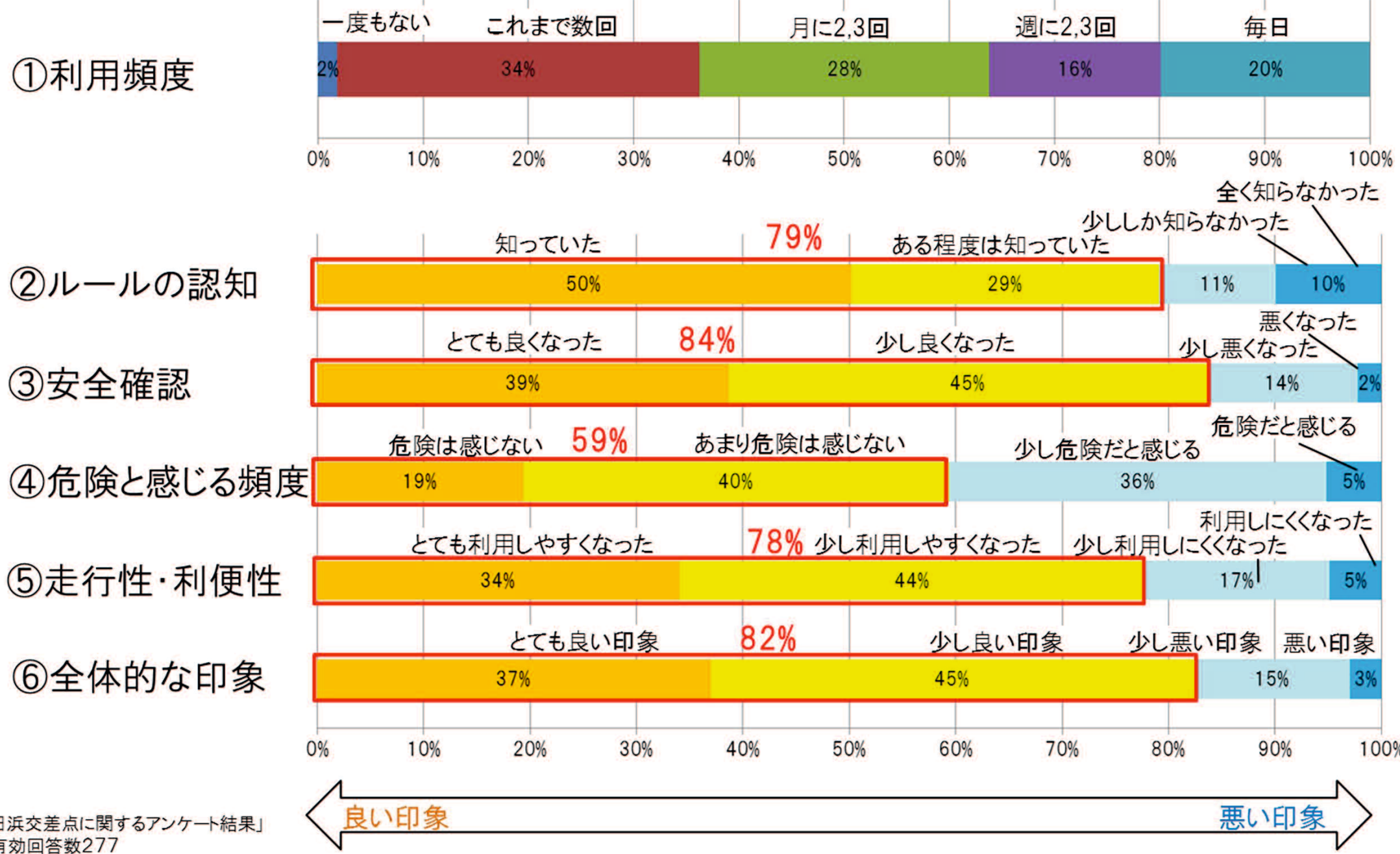


安全性・利便性・走行性の向上 渋滞解消にも貢献

**ラウンドアバウト
【供用1年】**



①全体のおよそ8割が、安全性・走行性・利便性などについて好印象



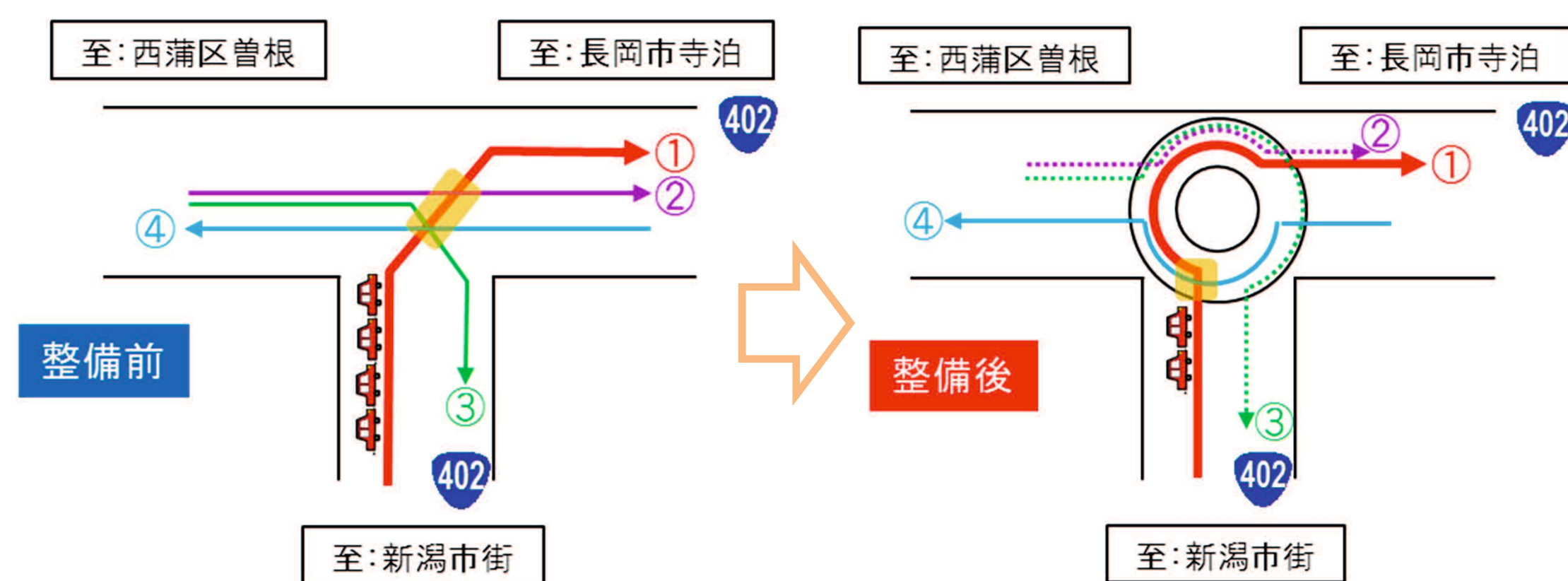
③交差点内の速度抑制効果

流入部	供用後 (時速)	供用前 (時速)	差	低減率 (%)
新潟	23.1	25.2	-2.1	8.3%
寺泊	21.5	41.5	-20.0	48.2%
曾根	20.3	34.3	-14.0	40.8%

・「寺泊」・「曾根」からの流入車両の速度抑制効果大きい

※供用前は、旅行速度データ(Hondaインターナビ フローティングカーデータ:リンク旅行時間速度データ)を利用
※供用後は、GPSロガーを使用

②「新潟市街→長岡市寺泊」の渋滞緩和

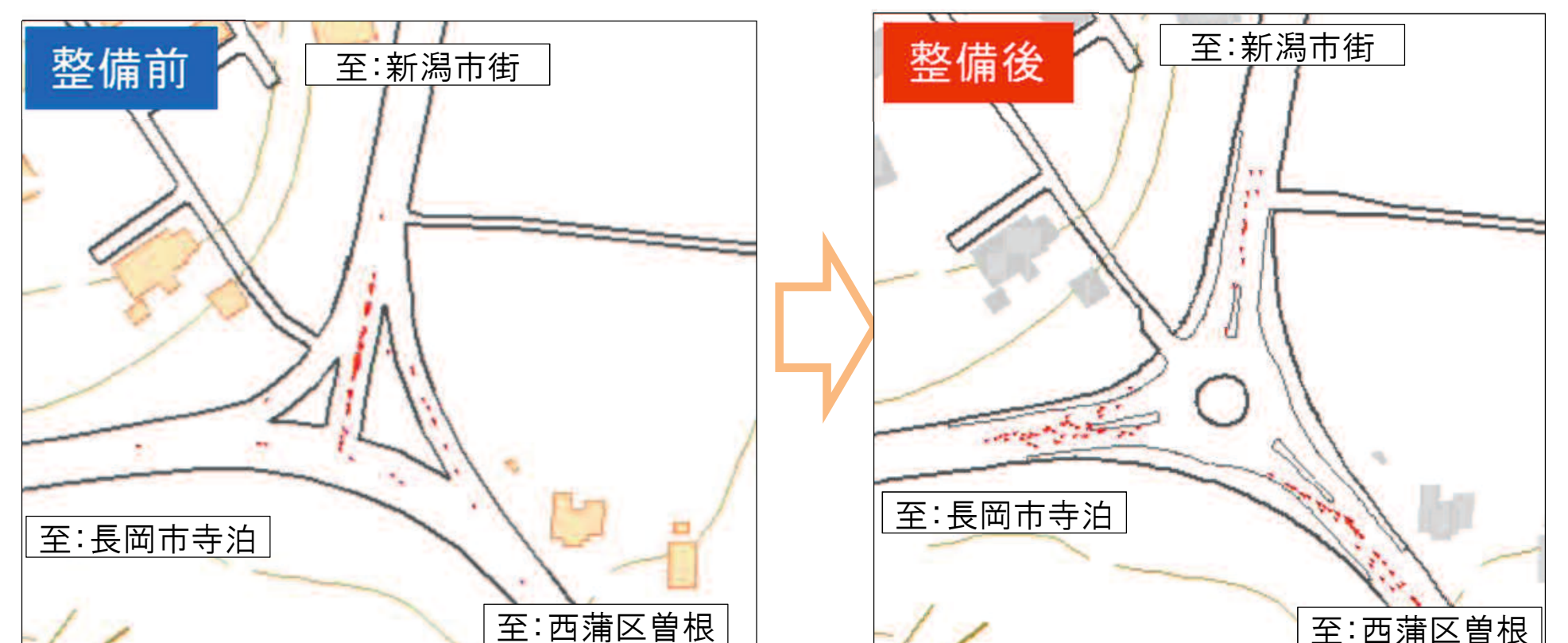


【状況】
①の右折待ち車両が100m渋滞
【要因】
交差点進入時、左右両方向の確認が必要なため

【状況】
①の渋滞長は55mに軽減
【要因】
交差点進入時、右方向のみの確認でよい

※供用前後で方向別交通量調査、渋滞長調査を実施

④交差点周辺のブレーキ位置が規則化



・交差点内で不規則にブレーキが踏まれている。
・交差点流入手前でブレーキが踏まれている。
・交差点内では急ブレーキがない

※急減速データ(Hondaインターナビ フローティングカーデータ:急減速発生地点データ)を利用
<閾値0.30G>